

『フィジカルアセスメント研修』

研修会実施報告

日時 : 令和5年6月28日(水) 8時30分～17時15分

対象者 : ラダーⅢを目指す者・看護管理者

参加者数 : 21名

目的 : あらゆる側面から情報収集し状況に応じたアセスメントができ、教育的立場で指導ができる

<講師の紹介>

名古屋大学 名誉教授

放送大学 教養学部教授

山内豊明先生



<内容>



午前は、アセスメントの進め方と臨床推論を中心に講義して頂きました。患者さんの状態を的確に把握し対応していくための思考のプロセスについて具体的に学ぶことができました。

午後は、呼吸や心音の聴診について、解剖生理学的な視点から症状や病態を理解した上で、どのようにアセスメントを行うのかを教えて頂きました。

実際に動画を用いて、異常呼吸音を聞かせて頂いたことで、その分類と名称がとても分かりやすく、理解することができました。

自動血圧計などの測定器には頼らず患者さんに触れて五感を使って全身状態をアセスメントし情報収集していく事の大切さを学ぶ事ができました。

今回の研修の学びを活かし教育的・指導的な立場でスタッフにも指導を行い、患者の状態から適切な観察や看護実践を提供していきたいです。